

広報たしろ

昭和41年5月号

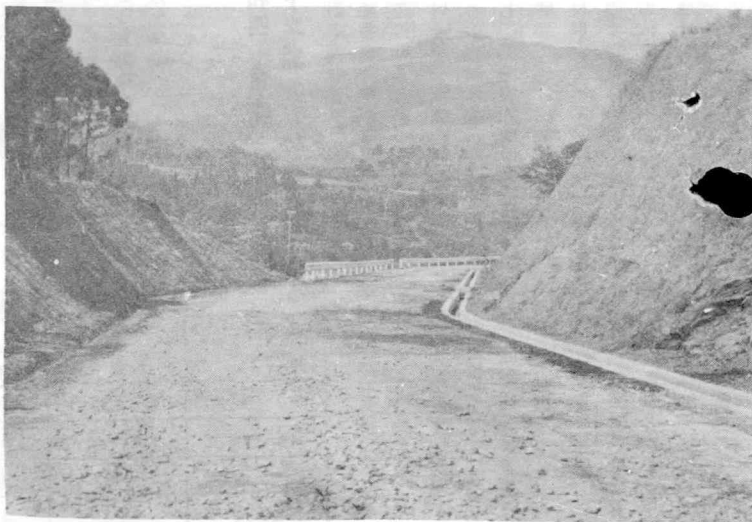
豊かで
明るく
住みよい } 町づくりに
努めましょう

編集と発行 鹿児島県肝属郡田代町役場
印刷 株式会社 綜合印刷
人口統計 4月末日現在 6,780人
男子 3,256人 女子 3,524人

完成した農免道路

(40年度分花瀬橋から川床まで)

(写真右)

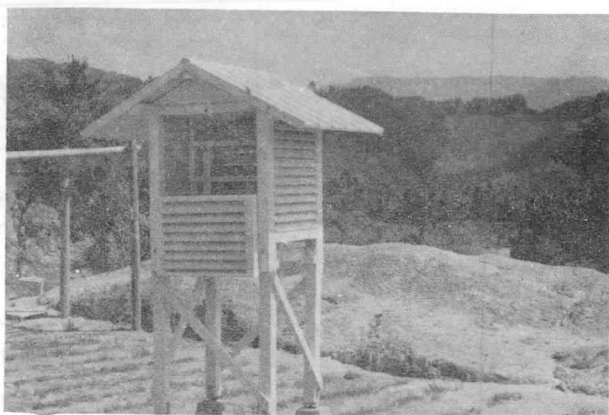
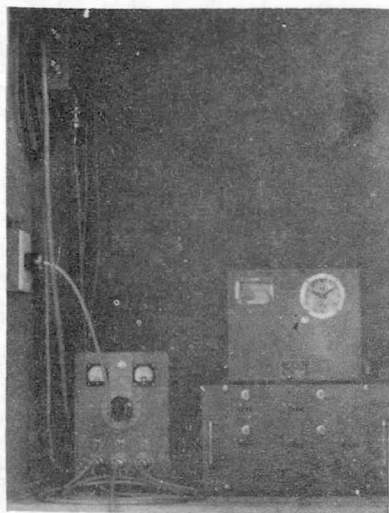


田代中学校に設置された

鹿児島気象台田代農業
気象観測所

(写真下)

6月号より田代の気象を掲載します



5月15日は

『家庭の日』です

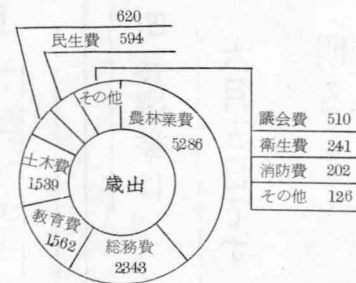
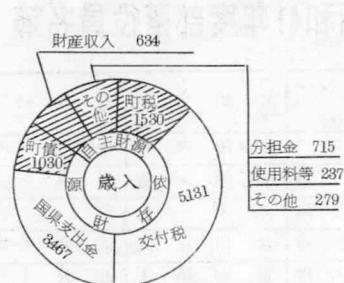
明るい家庭づくりに
つとめましょう。



5月の主な
行事予定

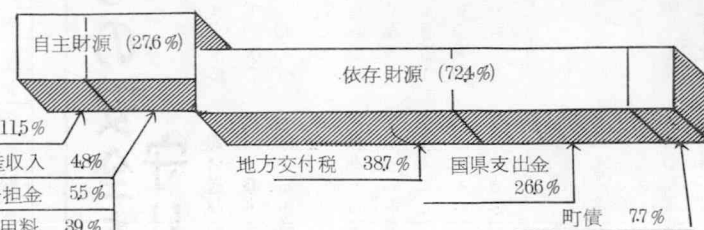
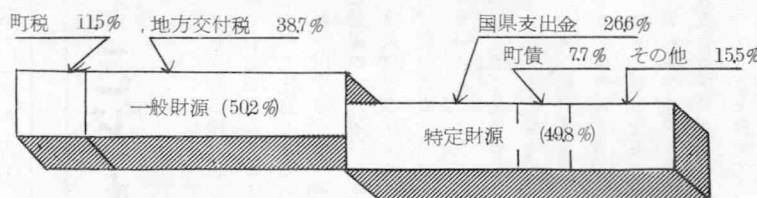
二日	職員会
三日	憲法記念日
五日	子どもの日、川原
七日	青年学級
七日	教育委員会、町教
七日	育総会
八日	母の日
十一日	婦人会幹部研修会、
十一日	和牛登録検査
十二日	社会教育委員会
十三日	民生委員会
十五日	川原、大原、麓各
十六日	地区青年学級
十六日	職員会
十七日	社会教育委員会
十九日	郡畜産品評会
二十日	遺統会総会、経済
二十五日	振興審議会
二十五日	永寿会総会、選挙
二十九日	管理委員会、大原
二十九日	青年学級
三十日	町長選挙告示
三十日	麓青年学級

昭和 4 1 年度一般会計予算 (単位万円)

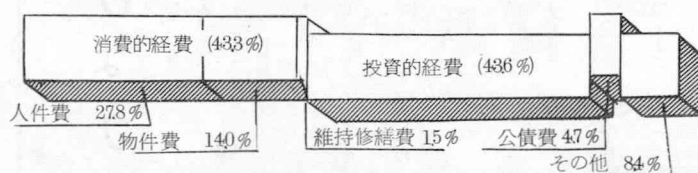


ロ一般会計予算の概要
41年度一般会計予算の概要は次表のとおりで、才入総額中町税その他自主的に調達できる財源は僅かに二七%程度で残りの七三%は国や県に依存しています。又歳出面においては、前年まで最も大きかった教育費に代り、本年度は農林業構造改善事業実施に伴い農林業費が最も大きな比重を占め、総務費がこれに次いでいます。

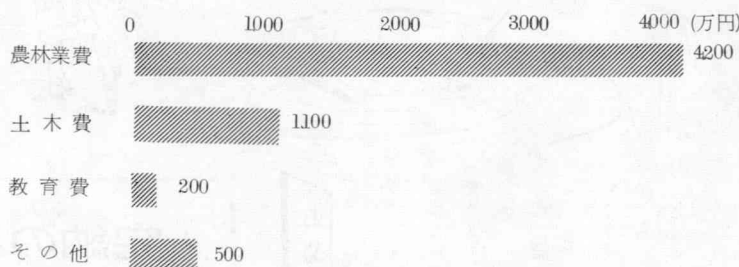
昭和 4 1 年度才入予算性質別財源内訳



才出性質別経費内訳



事業費の科目別内訳



区 分	3 9 年度末現在高	4 0 年度末現在高	4 1 年度末 (見込)
1 普 通 債	1 7 3 8 0 千円	4 0 7 3 7 千円	4 6 0 9 5 千円
2 災 害 復 旧 債	6 3 4 9	8 2 4 8	7 3 2 0
3 そ の 他	1 0 6 0 0	1 6 1 0 0	2 0 5 5 9
計	3 4 3 2 9	6 5 0 8 5	7 3 9 7 4

財政事情

田代町財政事情を次のように公表します

昭和 4 1 年 5 月 1 日

田 代 町 長 原 順

ま え が き

今回の財政事情は、主として、40年度各会計予算の収支状況と、41年度当初予算の概要について説明いたします。
最近の日本経済は慢性的な不況となっており、これが町村財政に及ぼす影響もまた深刻なものとなり、国税及び地方税の減収とこれに伴う地方交付税の伸び悩み等は、今後の財政運営に極度の困難が予想されます。このような現状に立って今後の財政運営には一層の工夫と努力が必要と考えますが、町民の皆様方も町政の意とするところを充分御理解の上格段の御協力をお願いいたしますのであります。

一、昭和四十年度

下半期の財政運営

イ各会計収支状況

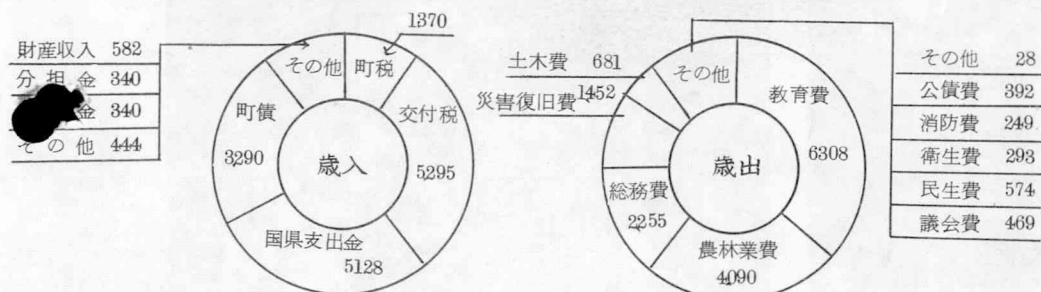
40年度各会計の年度末における収支状況は次表のようになっています。次表によりますと、一般会計においては、約一三七〇万円の赤字となっていますが、これは補助事業等の裏付財源である。国庫の補助金の交付及び町債の借入が遅れていることが原因となっています。

昭和 4 0 年度各会計予算収支状況 (昭 4 1 3 3 1 現在)

会 計 別	予算現在額	収 入		支 出		差引(A)-(B)
		金額(A)	比率	金額(B)	比率	
一 般 会 計	1 6 7 9 0 7 千円	1 2 1 7 9 9 千円	7 2 5 %	1 3 5 4 8 3 千円	8 0 6 %	△ 1 3 6 8 4
国 保 "	1 9 1 4 2	1 5 7 0 4	8 2 0	1 5 3 5 7	8 0 2	3 4 7
水 道 "	3 0 6 1	2 2 8 4	7 4 6	1 9 4 9	6 3 6	3 3 5
土地改良 "	3 6 0 5	3 1 7 5	8 8 0	2 8 9 3	8 0 2	2 8 2
計	1 9 3 7 1 5	1 4 2 9 6 2	7 3 8	1 5 5 6 8 2	8 0 3	△ 1 2 7 2 0

ロ一時借入金の借入状況
前記の才入不足を補うための一時借入金の年度末現在高は次のようになっています。
田代中学校建設事業債の前借二二〇〇万円

昭和 4 0 年度一般会計最終予算の科目別分類



(註) 数字は金額 (単位万円) を示す。

昭和 4 1 年度各会計当初予算額 (単位千円)

会 計 別	4 1 年度当初額	4 0 年度当初額	比 較
一 般 会 計	1 3 0 2 2 6	1 4 6 2 6 5	△ 1 6 0 3 9
国 保 "	2 1 0 3 2	1 7 9 3 9	3 0 9 3
水 道 "	2 2 0 4	2 2 2 8	△ 2 4
土地改良 "	2 8 8 4	3 4 8 8	△ 6 0 6
計	1 5 6 3 4 4	1 6 9 9 2 0	△ 1 3 5 7 6

イ各会計別当初予算額
本年度各会計の当初予算総額は次表に示すとおりで、前年当初と比較すると、国民健康保険会計を除き何れも減額となっており、総額において約一三六〇万円の減となっています。一般会計の減の主なる理由は、田代中学校二期工事が完了したことによりますが、国保会計については7割給付の実施その他による給付増を見込み約一四〇万の増額となっています。

二、昭和四十一年度
各会計予算

又科目別の事業費内訳は次表のようになっています。

四、財産

あり、今後は大体年間一〇〇〇万円前後の増が見込まれます。

三、町債

町債の現在高は次表のとおりで、40年度は約三〇〇〇万円の増となっていますが、これは主として田代中学校建設に伴うもので

1 町有林 四六六
2 基金 七五三六
3 出資金 一四一二



たばこは
町内の店で
買いま
しょう

町長選挙は

六月五日です

明るく…

正しい…

一票を……

昭和41年度部落役員名簿

区分	小 組 合 長	婦 人 会 長
部落名		
下	原ノ後 末 利	上吹越 シズエ
馬 場	栗 脇 末 吉	日 高 とし子
東ノ原	山 下 一 良	原 シン子
長 谷	橋 口 正 光	前之園 ヒサ子
西中郡	徳 永 勝 美	池 沢 トミ子
東中郡	荒 木 房 夫	前之園 テル
橋ノ口	福 留 時 良	山 下 イツ子
中 村	宮 園 猛	宮 園 キヨ子
山 下	福 留 米 吉	池 田 ノ リ
岩 崎	前 田 伊 蔵	岩 崎 チサ子
表 木	別 府 満	古 里 アヤ子
折小野	宮 前 春 吉	田 原 ヒデ子
山ノ口	原 芳 夫	上ノ原 キ ワ
西大原	大 原 辰 巳	山 本 ナチ子
東大原	赤 塚 貢	中 野 サチ子
中 尾	有 村 庄 造	
新 田	有 里 虎 二	窪 タミ子
内ノ牧	村 山 義 夫	
重 岳	川 崎 敬 次	
鶴 戸 野	木 尾 勝 郎	山 脇 ヒデ子
久 木 野	松 元 浅 雄	浜 川 伊久江
盤 山	池 田 福 利	竹 ウ メ
富 田	東 郷 仁 永	永 田 フ キ
平 石	平 石 市 蔵	松 坂 ミ キ
柴 立	西 秀 徳	川 口 アヤ子
上 柴 立	柴 立 文 矢	池 田 イツ子
上 原	今 村 忠 一	瀬 口 ヒサ子
原 沢	吉 村 直 義	川 辺 和 子
池 野	中 園 吉 蔵	浜 田 エミ子
瀬 戸 口	瀬 戸 口 総	福 元 サチ子
猪 鹿 倉	川 路 郁 夫	川 路 ミツエ
鳥 淵	平 原 享	鳥 淵 クサエ
早 瀬	宮 原 進	西中川 シズ子
郷ノ原	清 藤 清 秀	郷 原 トミ子
辺 志 切	近 川 辰 巳	若 松 エミ子
鶴 園	水 流 五 男	柳 田 ミチ子
花瀬官行	谷 悦 男	
計		

こどもの安全を

守りましょう

これから日増に暖くなり、水に親しむころになりますので、次のことにご注意ください。

海や川、池、沼の近いところでは幼児の一人遊びをさせないこと

防火用水、プール、溜池などでも、危険な場所にはこどもを近づけないこと、また、これらの場所には、さくをするとか、おおいをするなどの方法を考えましょう。

花火、紙火薬など爆薬あそびをしないようにする。

家庭の猟銃をもてあそんだり、手製銃をつくって空気銃弾や手製弾を発射させたり、また雷管をいじったりさせないこと。

2日弾遊による火災や火傷などのないようにする

忍び遊びの手裏剣投げで起る事故、木登りやへい登りなどをして転落する事故のないようにすること、

農薬や毒薬をこどもの手の届くところにおかないで、確実に保管こどもを危険やをすること。

こどものしつけや、まちがいをお家へ「まもるため……誘いかから……」

正すときには無理なしかり方をし「お家へ……かえん……さい」

こどもの遊び場の施設の不備などによる事故のないようにすること。

毎日交通事故が県下で発生していますので、おたがいに事故のないように注意しましょう。

田代警察官駐在所

田代警察官駐在所



戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

完納の手で育てよう

明るい田代

今月は国民健康保険税 第1期

軽自動車税の納期です

